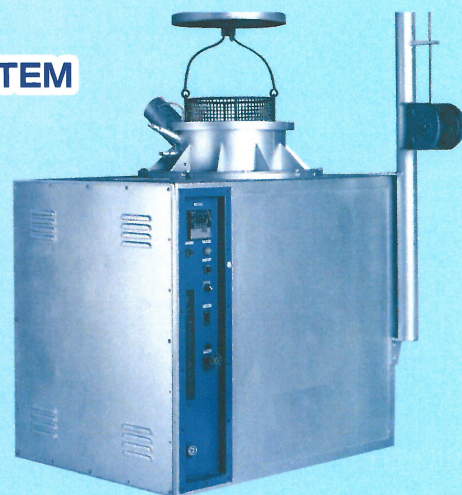


パイロダイン炉

PYRODINE

FLUIDIZED BED CLEANING SYSTEM

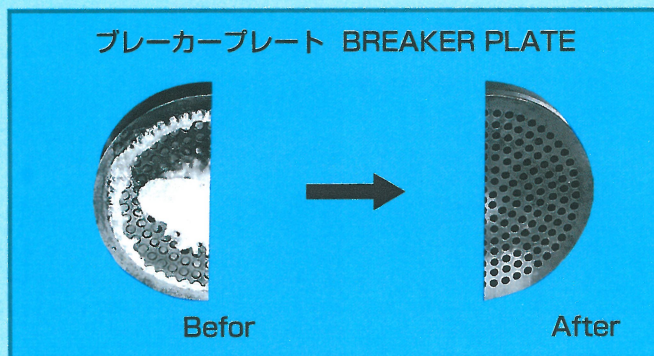
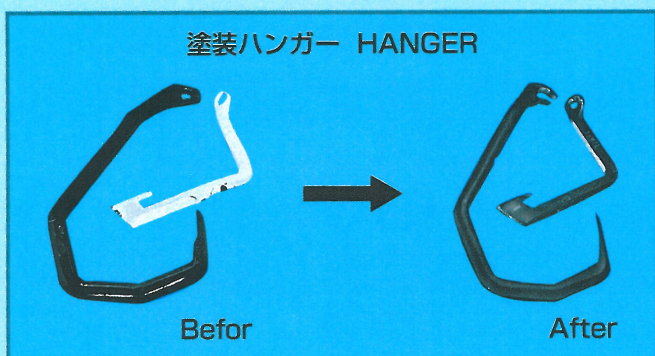
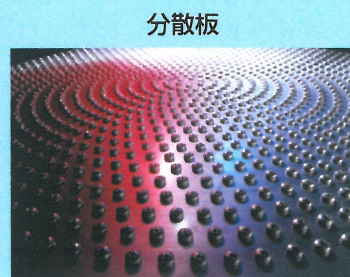
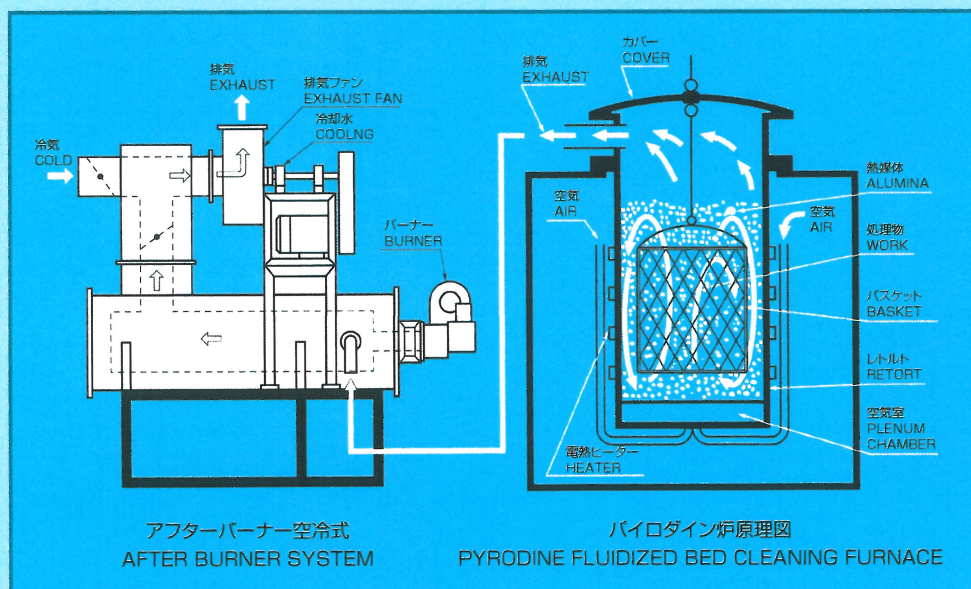


パイロダイン炉の原理

炉内に細粒（酸化アルミナ等）を充填し底部より多数の細孔を通して空気を吹き上げると、細粒は静止状態から浮遊状態（流動床）となります。パイロダイン炉は、この細粒を熱媒体として応用したことで、熱伝導がよく炉内温度も均一で、有機物の熱分解除去に極めて適しています。

パイロダイン炉の特徴

- 完全な熱分解制御が可能です。
- 処理品の歪を避けること事が出来ます。
- 処理品の摩損、剥離の恐れはありません。
- 炉内のメンテナンスは容易です。
- 洗浄による処理品の損傷は有りません。
- 処理品の腐食の恐れはありません。
- 酸化アルミナの利用は全く安全です。
- 排ガス処理装置が用意されております。



パイロダイニング PYRODINE Cleaning System

● 小型炉の標準仕様 SMALL STANDARD TYPE SPECIFICATION

型 式	炉内酸化 アルミ容積	空気消費量	必要電力	主要寸法 (縦×横×高さ、mm)	必要酸化 アルミ量	温度範囲
TYPE	VOLUME ($\phi \times H$ mm)	AIR FLOW (ℓ /min.)	POWER (KW)	DIMENSION (L × W × H)	ALUMINA (#150, kg)	Max. Temperature
1015	294 × 381	142	4.8	965 × 712 × 1053	50	540°C Max.
1030	294 × 762	142	7.2	965 × 712 × 1308	100	540°C Max.
1048	294 × 1219	142	9.6	965 × 712 × 1765	150	温度上昇時間
1060	294 × 1524	142	12	965 × 712 × 2450	200	450°Cまで 3～5 時間
1072	294 × 1828	142	15.6	965 × 712 × 2750	250	Heat up Time
						3～5 Hr/450°C
1530	407 × 762	255	9	1118 × 864 × 1308	175	温度制御
1548	407 × 1219	255	13.5	1118 × 864 × 1769	275	熱電対による自動 ON - OFF
1560	407 × 1524	255	16.5	1118 × 864 × 2450	350	Temperature Control
1572	407 × 1828	255	19.5	1118 × 864 × 2750	475	Auto, ON/OFF
1596	407 × 2438	255	27	1118 × 864 × 3513	550	温度読み取り装置
						直示式、精度± 1%FS
2430	606 × 762	567	19.8	1422 × 1118 × 1481	375	Temperature Display
2448	606 × 1219	567	26.4	1422 × 1118 × 2052	600	± 1%FS Analog
2460	606 × 1524	567	33	1422 × 1118 × 2450	750	空気流用コントロール
2472	606 × 1828	567	39.6	1422 × 1118 × 2862	1050	手動バルブ調整
2496	606 × 2438	567	52.8	1422 × 1118 × 3601	1175	Air Flow Control
						(ロータリーメーター付)
3640	910 × 1066	1105	60	1860 × 1420 × 1930	1175	Manual
						熱媒体
						酸化アルミ (150 メッシュ)
						Fluid Media
						Alumina #150
						電 源
						200, 400V・50Hz 単相・三相
						Power Supply
						200, 400V/50Hz 1/3 Phase
						220, 440V・60Hz 単相・三相
						220, 440V/60Hz 1/3 Phase
						必要空気圧
						工場エア 3.5kg/cm ² より
						Air
						11kg/cm ² まで使用可能
						3.5～11kg/cm ²

注 (1) 特別附属品としてアフターバーナー、冷却槽、水洗槽、サンドトラップ、スクラパー、蒸気ベンチュリー、廃ガス希釈装置 (水または蒸気) などがあります。

(2) この他に大型炉として内径 1016、1220、1524、1830、2134、のものが出来ます。

(3) 大型炉はガス加熱可能、また電気加熱に対しては、SCR 連続制御が可能です。

● アフターバーナー標準仕様書 AFTER BURNER SPECIFICATION

型式 TYPE	本 体 SYSTEM	高 温 遮 断 OVER TEMP OFF	タイマー 遮 断 TIMER OFF	冷 却 ダンパー COOLING DUMPER	バーナー BURNER	スチーム ベンチュリー STEAM BENTURY	燃料消費量 /Hr (熱源 LPG) FUEL/Hr (LPG)	ポリマー 処理量 /1 回 POLYMER/ CHARGE
AB20	○	○	○	○	○		45,000Kcal/Hr	≒ 1kg
AB25	○	○	○	○	○		140,000Kcal/Hr	≒ 3kg
AB30	○	○	○	○	○	○	220,000Kcal/Hr	≒ 9kg

注 アフターバーナーの選定は …… 処理するポリマー等の種類、附着量、附着状況等によって選定して下さい。
詳細は弊社にお問合せ下さい。



パーカー熱処理工業株式会社
PARKER NETSUSHORI KOGYO CO.,LTD.

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-15-1 TEL 03-3278-4550 (代表)

営業部 〒210-0822 神奈川県川崎市川崎区田町 3-13-10 TEL 044-276-1671

大阪営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 11-41 TEL 06-6339-5088

名古屋営業所 〒488-0011 愛知県尾張旭市東栄町 4-8-7 TEL 0561-53-5265

浜松出張所 〒430-0815 静岡県浜松市都盛町 204 TEL 053-442-3505

宇都宮出張所 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 26-2 TEL 028-660-2105

技術研究所 〒210-0822 川崎市川崎区田町 3-13-10 TEL 044-276-1583

Head Office 16-8 2-chome, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan
TEL 03-3278-4550 FAX 03-3274-2260

<http://www.pnk.co.jp>